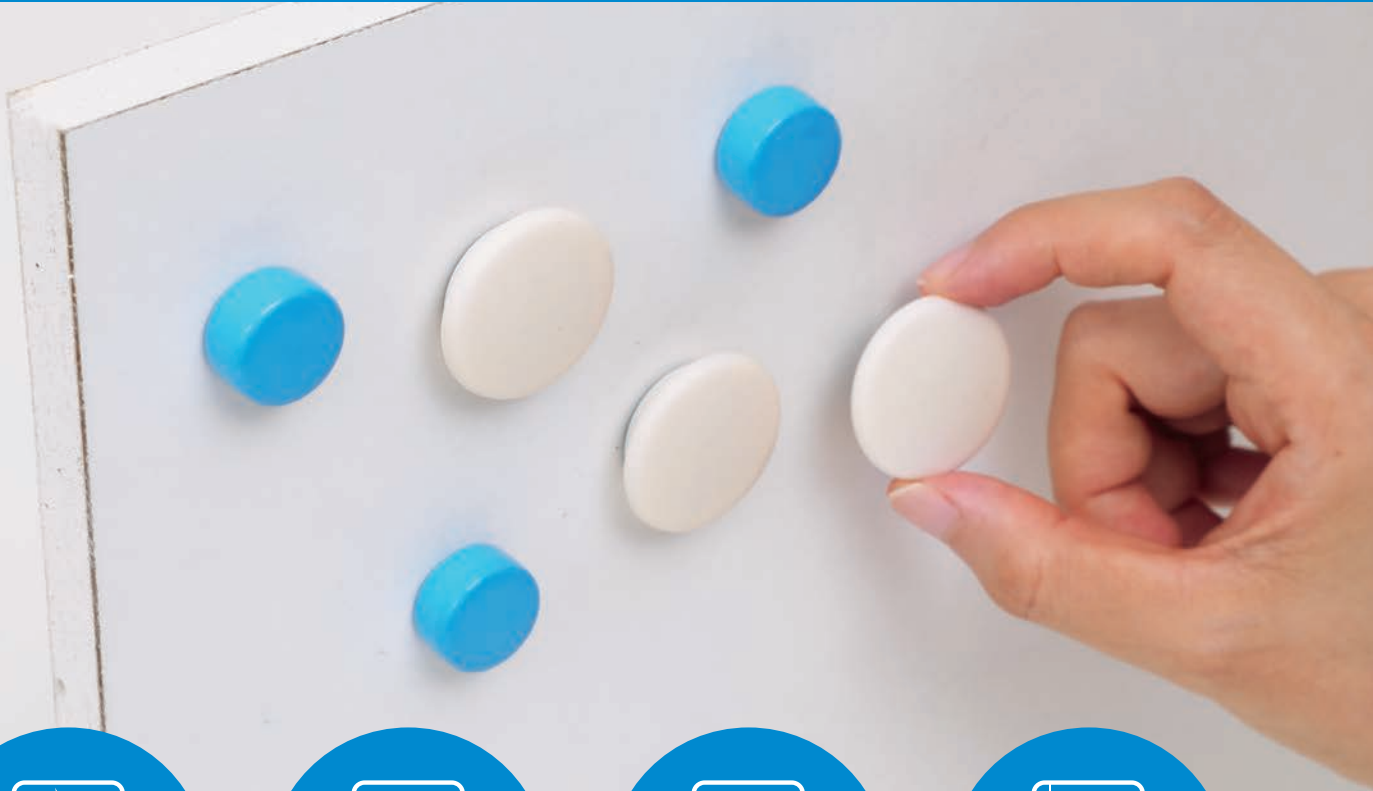


磁石の付くせっこうボード

マグプラス

チヨダ MAG+ ボード



磁石が強く
密着



リサイクル
可能



省令準耐火などに
適合



仕上げ自由

0.4mmの特殊磁性材による、
強い磁石保持力！

詳しくは次ページへ →

材料構成図表

特殊磁性材

基材



チヨダウーテ

マグプラス
チヨダ MAG+ ボード 4つの特徴

1 磁石が強く密着



石膏ボードに貼り合わせた特殊磁性材により、マグネットがしっかり密着し、直接パテ処理やクロス仕上げなどが可能

2 リサイクル可能



石膏ボードと特殊磁性材を分離することで、どちらもリサイクルが可能

3 省令準耐火などに適合



国交省告示に適合する石膏ボードを基材に使用しているため、準耐火構造などにも対応
※詳細は仕様をご確認ください

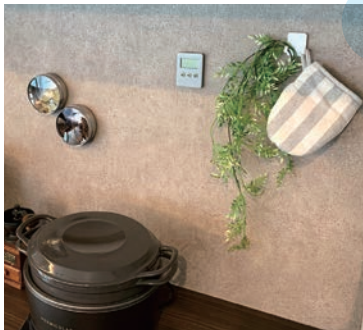
4 仕上げ自由



クロスも塗装も自由に選べる下地材

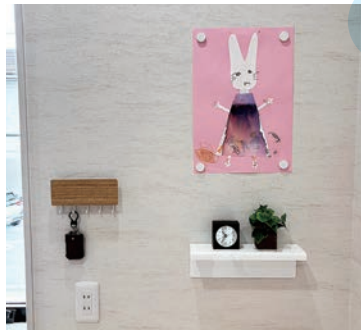
採用事例／利用箇所

幅広い用途でご使用いただけます！



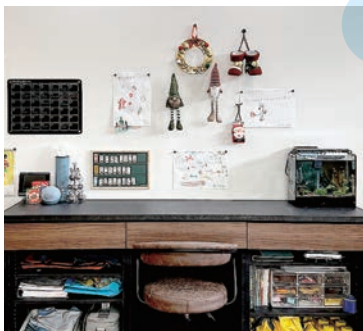
キッチンに

浮かせる収納でお掃除も簡単になります。また、お子様の給食のメニューやカレンダーなど家族の掲示板としてもご利用いただけます。



リビングに

磁石が強く密着するため、少し重い小物も飾ることができます。



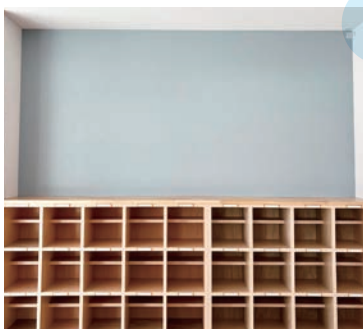
子供部屋に

画紙を使わないため、小さなお子様が画紙でけがをすることもなく、壁を傷つけることもありません。



クリニック・店舗掲示板に

掲示物の貼り替えがマグネットのできるため、壁に穴が開きません。



保育園に

子供の描いた絵や季節ごとの装飾も、安心安全に飾れます。



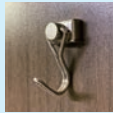
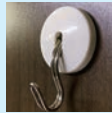

会議室に

市販のホワイトボードマグネットシートを貼ることで、いつでもどこでも会議ができます。

※画像はイメージです

※画像はイメージです

磁石保持力比較

磁石 (種類)	 ネオジム (耐荷重1kg)	 ネオジム (耐荷重2kg)	 フェライト (標準:A4コピー用紙 12枚)			
磁石で固定したもの	小物(630g)	A4コピー用紙	小物(630g)	A4コピー用紙	小物(630g)	A4コピー用紙
チヨダMAG+ボード素地	×	17枚	○	22枚	—	17枚
チヨダMAG+ボード/クロス仕上げ	×	16枚	○	21枚	—	16枚
チヨダMAG+ボード/クロス仕上げ(パテ処理)	×	13枚	×	19枚	—	13枚

※上記のデータは目安値です。保証値ではありません。 ※クロスは「(株)アサヒペンフリッシュ KW-54」です。
 ※磁石の保持力は磁石の種類、大きさや壁紙の厚さ、柄(凹凸)、表面の滑り具合により変わります。

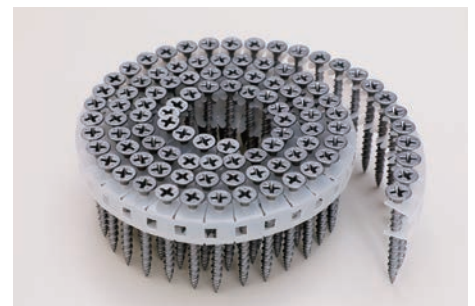
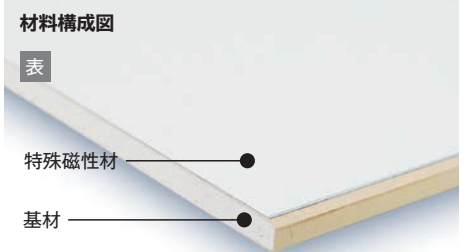
仕様

チヨダMAG+ボード (厚さ12.9mm)	厚さ	12.9mm
	サイズ	910mm × 1,820mm
	重量	約19kg/枚
	認定番号	NM-8619(基材のせっこうボード)
	間仕切壁	GB-R12.5+GB-R12.5 両面張り
雑壁 以外の 用途	外壁(屋内側)	GB-R12.5+GB-R12.5
	柱	GB-R12.5+GB-R12.5
		準耐火 1時間構造 (国交告195)

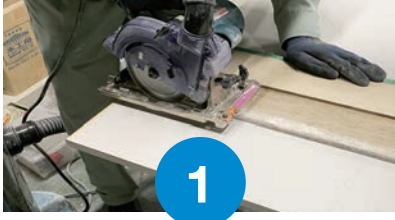
チヨダMAG+ボード (厚さ15.4mm)	厚さ	15.4mm
	サイズ	910mm × 1,820mm
	重量	22kg/枚
	認定番号	NM-8619(基材のせっこうボード)
	間仕切壁	GB-R15両面張り
雑壁 以外の 用途	外壁(屋内側)	GB-R15
	柱	GB-R15
		準耐火 45分構造 (建告1358)

チヨダMAG+ボード タイプV	厚さ	12.9mm
	サイズ	910mm × 1,820mm
	重量	約21kg/枚
	認定番号	NM-8615(基材のせっこうボード)
	間仕切壁	GB-F(V) 12.5両面張り(QF045BP-9071)
雑壁 以外の 用途	外壁(屋内側)	GB-F(V) 12.5(QF045BE-9227)
	柱	GB-F(V) 12.5(QF045CN-9033)

チヨダMAG+ボード ビス (木下地用)	寸法(mm)	Φ3.9 × 41mm
※使用量はチヨダMAG+ボードビス(木下地用)1箱に対し、チヨダMAG+ボード2枚が目安です。		



施工方法



1

磁性面を下に向け、丸鋸で切断する。

- ※防塵丸鋸の刃は万能チップソーやサイディング用を使用してください。
- ※チヨダMAG+ボードにコンセントボックスなどの開口部を設ける場合、磁性面を下向きにしたまま切断してください。エッジ部のバリはやすりやサンダーなどで取り除いてください。



2

下地に適したビスを使用し留め付ける。
(注意事項④、⑤、⑥、⑦参照)

- ※留め付け間隔については標準施工仕様書を確認ください。
- ※耐火火、遮音、耐力壁の大臣認定構造、告示仕様及び省令準耐火構造の場合は、その仕様に準じて施工してください。



3

目地やねじ頭などは平滑になるようにパテ処理する。特に、チヨダMAG+ボードの周辺部は不陸が生じないように幅200mm以上パテ処理する。

よくある質問

Q 磁石の付き具合を事前に確認することは可能ですか？

カットサンプルの送付が可能です。
弊社ホームページのお問い合わせよりご連絡ください。



Q クロスを選ぶポイントがありますか？

クロスの厚みが厚いと、クロス糊が乾かず、磁石の着磁力が下がる場合があるので、0.3~0.6mm程度の薄いものの使用をお勧めします。また、汚れ防止が付いたクロスは着磁した磁石が滑りやすいのでお勧めできません。

Q 施工方法の詳細が知りたいがどうしたら良いですか？

標準施工仕様書を弊社ホームページに掲載しております。



Q 梱包はされていますか？

巻き段ボールで1枚ずつ梱包+PPバンド締めしております。

Q さび止めはどのようなものを使用したら良いですか？

推奨品は以下の通りです。

- ニッペホームプロダクツ(株) 水性速乾さび止め
- (株)BAN-ZI サビキラーカラー ホワイトN-93
- ヤヨイ化学工業(株) ビスタークリア

Q 本商品をリサイクルする場合の、石膏ボードと表面の特殊磁性材の分離方法について教えてください。

本商品の角部の石膏ボードと特殊磁性材の境目に金属へらを当てて軽く小突いて頂ければ剥がすためのきっかけが出来ますので、そのまま引き剥がしてください。分離することでどちらもリサイクルが可能です。

注意事項

- 注意 ①** 保管は、パレット等に載せ水平に積み重ねてください。縦置き保管はたわみ等の原因となるので避けてください。
- 注意 ②** 鋼製下地を使用される場合は、板厚0.8mmのJIS材を使用してください。
- 注意 ③** 木下地用ビスは、チヨダMAG+ボードビスφ3.9×41を使用してください。
- 注意 ④** 鋼製下地用ビスは、推奨品として、厚さ12.9mm品に対してはドライウォールラッパ小頭-頭径7mm、長さ22mm(K2 3.5×22 ヤマヒロ製)、厚さ15.4mm品に対してはドライウォールラッパ頭径8mm、長さ25mm(S25 3.5×25 ヤマヒロ製)などを使用してください。
- 注意 ⑤** フレキビスはビス留め時にカエリが生じるため使用できません。
- 注意 ⑥** ボードの留付けは破損を防ぐため、磁性材周辺部の端部から15mm以上離れた位置に留め付けます。
- 注意 ⑦** 面取りを行う場合は、特殊磁性材を削るような面取りは行いません。
- 注意 ⑧** 二枚張りの場合に使用するステーブルは通常J線ですが、タッカーの機種により入らない時はMA線を使用してください。
- 注意 ⑨** 本商品は、温泉を含む浴室や脱衣所などの高温多湿な場所、押入やクローゼットや物入れの中など湿気がこもる場所、塩害が懸念される場所、天井及び外部には使用できません。
- 注意 ⑩** 本商品に磁力はございません。また、磁石の保持力は磁石の種類、大きさや壁紙の厚さ、仕上げ材の柄(凹凸)、表面の滑り具合により変わります。
- 注意 ⑪** 本商品に固定した磁石は衝撃や振動によって落下する場合がありますので、万が一落下した場合でも安全が確保でき、被害が生じない範囲でご利用ください。
- 注意 ⑫** 弊社は商品販売のみを行っておりますので、「クラック保証」や「錆び保証」のように施工がからむ保証については行っておりません。

チヨダウーテ株式会社

札幌支店	〒003-0027 北海道札幌市白石区本通14丁目北5番30号
東京支社	〒111-8520 東京都台東区寿3丁目14番11号 蔵前チヨダビル6階
中部支店	〒510-8570 三重県三重郡川越町高松928番地
大阪支店	〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江1丁目1番14号 四ツ橋中埜ビル6階
福岡支店	〒811-2321 福岡県糟屋郡粕屋町内橋西3丁目6番1号

TEL(011)865-7100 / FAX(011)865-7105
TEL(03)6635-1650 / FAX(03)5828-2860
TEL(059)365-5211 / FAX(059)364-5219
TEL(06)6541-7735 / FAX(06)6541-8060
TEL(092)931-7373 / FAX(092)931-7371

多くのお問い合わせをいただき、電話が繋がらない場合がございます。
ホームページのフォームからもお問い合わせいただけます。

認定書やカタログ一式は、
ホームページからダウンロードできます

